



協会活動

スクエアステップエクセサイズ講習会 開催



去る平成28年1月9日土曜日に、浦添市産業センター3階の大研修室で、沖縄県理学療法士協会主催の「身体と頭と心が躍る、新たな介護予防の運動プログラム～介護予防事業、通所リハビリ、通所介護で実践できるスクエアステップエクセサイズ～」が開催されました。

講師は、長崎大学医学部保健学科准教授で体育科学博士、スクエアステップ協会理事でもいらっしゃる中垣内真樹先生をお迎えして、沖縄で本格的に行う研修となりました。講義の内容は、スクエアステップエクセサイズの内容紹介と実際の実施状況、その効果についての講義と、スクエアステップの実践実習

というものでした。参加者は142人と大勢参加していただき、その内訳は、理学療法士は58名で、市町村の介護予防事業にかかわる方や通所リハビリ・通所介護の職員等、様々な職種の方々が一堂に会する楽しい研修会となりました。日頃、介護予防事業や高齢者のリハビリテーション・介護に関わっている私達にとって、高齢者の認知症予防や転倒防止に有効な手段は、非常に興味深く是非取り入れたいものであります。そういう中で今回紹介されたスクエアステップエクセサイズは、筑波大学を中心とした研究などで、その効果がエビデンスとして認められていることがあり、参加者にとっても吸収したいという意欲の高さが見受けられました。今回は実際に現場で様々な活動をしている人を対象としていたため、実際のスクエアステップエクセサイズを多めに実践体験してもらいたいとの先生の方針で、研修会の大半の時間をスクエアステップに充てて頂きました。最初のうちは、簡単なステップで皆ワイワイと楽しんでいましたが、ステップの難易度が上がるにつれて、自分の運動能力に疑問を持つ者や認知能力に自信を失う者が出てきだし、人の仕様を見て大笑いしたり、自分が笑われたりして和気あいあいとした中で会が進んで行きました。いくつか



のグループに分かれての研修で知らない人同士が混ざっていたので、最初の内はぎこちなかったのですが、会の後半になると全員に連帯感の様なものが生まれてきて、お互いに教えあったり工夫してみたりと会話が自然に盛り上がっていました。このことも、先生が私達に伝えたかったことの一つで、地域づくりと仲間づくりという更に一段階進んだ実践的取り組みのアプローチ方法を得ることができたように思います。来月の後半に、沖縄で初めてのスクエアステップ指導員資格研修会が開催されることが決まっております。今回の研修会に参加していた方の中からも是非受けてみたいとの声も聴かれていました。今後もスクエアステップエクセサイズが、地域や通所の場面で生かされれば良いと思います。(上間聖子)

第2回医療英会話教室～メイン通訳を経験して～

平成27年12月29日に米軍基地内の嘉手納Air Base EDIS(発達支援センター)に勤務されている理学療法士のDown Standlyさんをお招きし、「米国理学療法士による基礎理学療法評価～股関節疾患に関する評価～」というテーマで講習会が開かれました。THAと尿失禁の関係について講義をしていただき、骨盤底筋群の機能解剖から尿失禁の予防・改善を目的とした運動療法を教えてくださいました。今回の講習会はこれまでよりもより専門的な内容で英語での講話は少し難しく感じましたが、講師のDwon さんはとても気さくで質問にも丁寧に説明していただいたので理解を深めることができました。今回、私は初めてメインで通訳を行わせていただきましたが、サポートしていただいた喜屋武部長、比嘉副部長、林先生にとっても感謝しています。いい経験となりました。英語に触れながら海外の理学療法の情報を得ることができたと思います。これからは参加し、英語力と知識の向上を目指していきたいです。(古堅亜矢子：北部地区医師会病院)

We held on the class whose main theme is the base physical therapy by a physical therapist from USA on December 19 2015. A lecturer is Ms. Down who works in Air Base EDIS in Kadena. The content was the relation between total



hip arthroplasty and incontinence. She lectured the functional anatomy of pelvic floor muscles and the therapy exercise for prevention/improvement of incontinence. I felt it was difficult because of more technical contents. However her presentation was easy to understand for me due to her clear explanation in English. I had a good experience to interpret for the first time. I appreciate to help me for Kyan, Higa and Hayashi. I would like to attend next class then improve English skills and a special knowledge of physical therapy. Thank you. (Ayako Frugen)

(小林稜 大浜第2病院)

12月20日に第二回医療英会話教室に参加しました。講義を通して、とても興味深かったのは、骨盤周囲にも肩同様な回旋腱板機能があり、それは骨盤底筋群や横隔膜とも関連性があることでした。それらの内容を踏まえ、実技演習を実施し、臨床に直結する内容でした。さらに自分自身、外旋筋群・骨盤底筋・横隔膜に関して、機能解剖・構造を含めて再考するきっかけができました。英語での勉強会ということもあり、すべてを理解することは難しかったですが、参加者同士でディスカッションでき英語が得意でない自分でも参加しやすかったです。今回学んだ内容を少しでも患者様に反映できるよう、自分なりに解釈できるよう勉強を続けていこうと思います。

I took part in the Medical English Class on 20th December. The lecturer was Ms. Down Standly who belong to Kadena Air Base EDIS as a physiotherapist. She lectured about The Basic Physiotherapy Assessment of American Physiotherapist ~Hip joint disease~. I was very interested in the capability of pelvic rotator cuff which is like a S-H joint. And it connect with pelvic floor muscle and diaphragm. Then we did skill practice in accord with the lecture. And I thought I need to reconsider about hip lateral rotator, pelvis floor muscle and diaphragm. It was difficult for me to understand everything, however I really enjoyed the class through the help and kind offices of everyone. Finally, I thought I have to keep carrying on study to provide better physiotherapy to patients.

(Kobayashi)

(鷹尾拓郎：沖縄リハビリテーション福祉学院)

現在、私は夜間の理学療法学科に通っています。三年生になり自分の将来の方向性を考えるにあたり、アメリカの理学療法のことを知りたいと思い、今回はお手伝いとして一部に参加させていただきました。医学英語に関してとても不安がありましたが勉強会では先生方が随時通訳をしてくださり詳細な部分まで理解する事ができました。また講師のMs. Down先生もゆっくり分かりやすい表現や冗談を交えながら話してくださり、楽しい雰囲気の中で学ぶ事ができました。



アメリカの理学療法の考え方やシステムなどリアルな情報を聞いたことや、他の病院の先生方の考え方を知る事、実技の練習を一緒にできたことも私にとって大変良い経験になりました。これからも色々な勉強会に参加し、自分の視野を広げるようにしていきたいと思っています。

I got a lot of things more than I expected through this workshop. It was not just about language skill and physical therapy but also experience that studying with therapists come from several hospitals in OKINAWA.

During the session, the class's mood was nice and comfortable; nobody had any hesitation to ask to the lecturer. I had a great opportunity to learn about the evaluation procedures, intervention of Pelvic Rotator Cuff and also current situation of physical therapy in US. I would like to keep attending this Workshop during my student life.(Takao)

事務局便り

■■■要注意■■■異動申請 お手続きをお願いします！

勤務先、自宅、氏名など会員情報が変更になった際は、速やかに会員情報の変更申請をお願いします。お手続きは「マイページ」から、お早めをお願いいたします。



【急告::事務局からのお知らせ 会費未納の方へ】

会費未納の会員の皆様へ（公社）日本理学療法士協会から、会費納入の通知が届いているかと思えます。振込が未だの方は速やかに会費の納入をお願い致します。

平成28年1月現在、164名の会員が未納となっており、学術大会・研修会・法人運営に支障をきたす恐れがあります。会員の皆様におかれましては今一度、会費納入確認を行うとともに周辺の会員同士でお声かけして頂きますようお願いいたします。所属施設理学療法部門責任者の皆様には会員への会費納入の確認をして頂きますようお願いいたします。会員自宅住所変更等で文書等が届いていない場合があります。住所変更等についても確認をお願い致します。

※会費未納の場合、研修会その他の会員サービスが受けられない場合がありますので、ご注意ください。

※2年未納会員は退会扱いとなり、これまでの取得ポイントの失効、再入会時の入会金発生となります。

※また、住所変更や所属先変更の手続きが未だの場合は通知が届かない場合がありますので、マイページより手続き頂きますよう宜しくお願い致します。

会費納入については、（公社）日本理学療法士協会HPの「マイページ」、または下記の（公社）日本理学療法士協会事務局までお問い合わせ頂きますようお願い致します。

（公社）日本理学療法士協会ホームページ→<http://www.japanpt.or.jp/>

協会費についてはこちらから→<http://www.japanpt.or.jp/members/membership/fee/>

（公社）日本理学療法士協会 事務局

入会、休会・退会等、会費、会員証についての問合せ先 TEL：03-6804-1421 FAX：03-5414-7913

代議員選挙実施のお知らせ（日本理学療法士協会）

平成28年1月から3月の間で協会代議員選挙を実施しますので、お知らせします。詳細は、平成28年1月5日公開予定の選挙告示及び実施要綱をご確認ください。今後の協会を運営する上で重要な選挙になります。棄権をしないようお願いいたします。

※立候補／投票はマイページから可能になります。マイページのID・パスワードを紛失された場合は、再発行手続きをお願いします。

再発行は、マイページログイン画面の「ログインできない方は、こちら」からお手続き可能です。

【選挙スケジュール】※こちらは予定になります。正式な日程は、平成28年1月5日公開予定の選挙告示及び実施要綱をご確認ください。

・投票期間：平成28年2月12日（金）正午～2月28日（日）正午

※立候補者が定数以内の場合は、投票がありません。

詳細は日本理学療法士協会HP <http://www.japanpt.or.jp/about/organization/committee/election/>

フィジー・沖縄リハビリプロジェクト 第五次専門家派遣募集案内

派遣日時：2016年5月上旬予定（現地都合により若干の変更あり）

派遣目的：沖縄研修の成果確認とフォローアップ

内 容：2015年度のプロジェクト全体の成果確認を客観的に評価する。また、講習会や勉強会を開催し知識・技術を提供する。

活 動：①脳卒中患者の評価、治療の指導 ②呼吸器、内科疾患の評価、治療の指導
③2015年度の事業成果の振り返り評価 ④その他講義等（可能なら英語で）

募集人数：2名 応募期間：2016年 3月18日（金）正午まで

応募宛先：国際支援部 喜屋武 intl.opta@gmail.com

問合せ先：喜屋武龍介（琉球リハビリテーション学院 理学療法学科 098-983-2130 内118）

ご連絡をいただいた後、必要書類を電子メールに添付して返信いたします。

選考方法：書類選考後、必要に応じて面接等を行います。また、本派遣の活動内容を考慮し選考させていただきます。

第17回沖縄県理学療法学会の御案内

日時：平成28年2月21日（日）

9：00受付開始 9：40開会～17：10閉会予定

会場：豊見城中央公民館 豊見城市平良467-1

http://www.city.tomigusuku.okinawa.jp/education_sport/136/542



大会テーマ「理学療法とアカデミア」

基調講演 講師：内山 靖（日本理学療法士協会副会長）

沖縄県理学療法士連盟研修会

テーマ；「社会保障制度と次年度診療報酬研修会」

講師：沖縄県理学療法士連盟会長 玉城 義彦（ハートライフ病院）

※最新の診療報酬情報提供して頂きます。各所属長の皆様のご参加お待ちしております。

シンポジウム「理学療法研究論文」

テーマ：「人の生活活動を科学する」～生活空間をミクロとマクロの視点から捉える～

☆「GPSを用いたマクロな視点：生活活動の評価の場を室内空間から地域空間へ」

溝田康司（リハビリテーションと多様性研究室）

☆「形態学を用いたミクロな視点：骨に現れた生活活動を探る」

久高将臣（沖縄リハビリテーション福祉学院）

県学会大会は新人理学療法士の登竜門であると共に、様々な理学療法の視点を学術的観点において先輩・後輩から互いに学び持ち帰って、自分の担当する患者様・利用者様へ還元してもらう大会です。

近年参加者の減少が見られます。県内理学療法士の意識を高める為に是非ご協力お願い致します。

※今回弁当等の販売が敷地内で出来ません。出来る限りご持参願います。

第17回沖縄県学会大会実行委員会

献血強化月間開催のお知らせと献血協力をお願い

目的：沖縄県の血液在庫状況を安定させ、県民の救命と健康維持に役立てる。

強化月間：平成28年2月1日～2月29日（2月は献血者が少なくなる月）

献血場所：くもじ献血ルーム、移動採血車

*20代の献血者数が減少しています。

～贈ろう、あなたの気持ち～

沖縄県理学療法士協会・渉外部 ファミリークリニックきたなかぐすく宮里朝康

協会広報の変更についてのお知らせ

平成28年度（予定）より本広報誌を含む広報の方法について変更する予定です。ホームページをはじめ情報発信方法の充実を図る予定ですので何卒ご理解の程宜しくお願いします。

また、本協会では情報システムに関する部署を設置予定です。会員の皆様からの部員を募集しますので、奮ってご応募いただきますようお願い致します。（末項へ募集内容掲載）

【変更予定内容】

広報誌→県民向け広報誌へ移行（年3回程度発行）

会員ニュース→事務局便り・研修案内（毎月FAXで各施設へ案内・自宅会員はHPで閲覧）

ホームページ→上記内容を随時掲載。

※メール配信システム・SNSの活用については情報システム班の発足後に準備開始。

沖縄県理学療法士協会主催 研修案内

神経系講習会

脳卒中患者への適切な治療時期を見極め、運動負荷量、アプローチ方法を考慮する事で独特なパターンを抑制し、効率的な動作獲得を目指す。その知識・技術を学ぶチャンスです。起居動作から歩行動作獲得への治療戦略を学べます!!

日時：平成28年3月12日（土）14:00～17:00 3月13日（日）9：00～12:00

会場：大浜第二病院 ふれあいホール（定員150名）※定員に達し次第締切り致します

テーマ：「脳卒中後遺症者の歩行・起居動作再獲得に向けた治療戦略」

講師：伊藤克浩（山梨リハビリテーション病院）

【著書】回復期リハビリテーション病棟における機能障害への取り組み

理学療法ジャーナル 医学書院2005年

半側視空間無視を呈する片麻痺患者の歩行練習 理学療法ジャーナル 医学書院2006年

ケーススタディ：脳卒中後左片麻痺者に対する運動療法 視・知覚に配慮した介入について

理学療法学 第33巻 第8号2006年

半側空間無視を伴う脳卒中片麻痺患者に対する歩行訓練の方法

MEDICAL REHABILITATION No.104 56-60,2009

締切：平成28年2月27日（土）迄

備考：新人教育プログラム未修了者 → 「C-1 神経系疾患の理学療法」に読替 1単位取得

新人教育プログラム修了者 → 専門・認定理学療法士制度の10ポイントが取得

■■ 沖縄理学療法講習会に関する説明事項 ■■

1. 理学療法士を含む医療従事者を対象とした講習会です。

2. 生涯学習システムの「単位読替え」や「ポイント付与」が認定された講習会です。

※「日本糖尿病療養指導士」ポイント付与認定講習会です。

3. 講習会への参加を希望される方は、メールにてお申込みください。



【宛先】 ptgaku@gmail.com 【件名】「運動器または神経系 沖縄理学療法講習会 申込み」

【記入事項】 ①会員番号、②氏名、③所属名、④メールアドレス、⑤職種（PT以外の職種）

※④個人設定により受信されない場合があります。個人設定についてご確認ください。

※⑤理学療法士以外の職種の方のみ、ご記入ください。

4. お申込み頂いた後に、担当者から受講可否の連絡を差し上げます。締切日までに連絡がない場合は、メールにてお問い合わせください。

【問合せ先】 与那原中央病院リハビリテーション科（研修担当：平山良樹）

TEL：098-945-8101/FAX：098-945-8106

5. 講習会へ参加される場合、「会員証」をお持ち下さい。

6. 受講費は、会員2,000円、会員外5,000円です。

※両替作業の削減及び手続き時間の短縮化を図るため、「お釣りが無いように！ 準備をお願いします。

7. 生涯学習に関する質問やお問い合わせは、休憩時間をお願いします。

質問内容は、「問い合わせ書」に記入して提出してください。後日ご返答いたします。

※「問い合わせ書」→沖縄県理学療法士協会ホームページ（会員の方のみ）

8. 駐車場に限りがございます。できるだけ相乗りでのご来場ご協力お願い致します。

フィジー・沖縄リハアイランドプロジェクト テレビカンファレンス案内（※日程変更しました。）

下記の内容でインターネットを介しフィジー人研修生とテレビカンファレンスを開催致します。フィジー人研修生の活動を確認し専門家派遣前にフォローアップを行いたいと思います。指導した内容は実行されているか、また課題について協議していきたいと思います。会員のみならず見学のみでも構いませんので自由にご参加下さり、ご意見頂ければ幸いです。

日時：2016年2月5日（金） 時間：日本時間午前9時～10時（フィジーとの時差で若干変更の可能性あり）

場所：沖縄国際センター 目的：沖縄研修の成果確認とフォローアップ

問い合わせ：国際支援部 比嘉つな岐（intl.opta@gmail.com）

地域包括ケア推進委員会定例勉強会

【テーマ】市町村が実施する総合事業についての勉強会シリーズ第2弾

『認知症施策について』（入門・初級編）

【日時】平成28年2月15日（月） 午後7時15分～8時30分

【場所】ファミリークリニックきたなかぐすく1F（北中城村喜舎場360-1） 098-935-5517

【講師】琉球リハビリテーション学院 作業療法学科教員 中村千枝氏

【対象】作業療法士、言語聴覚士、理学療法士、その他テーマに関心がある方。

【定員】40人 ※会場の都合上、定員に達し次第締切らせていただきます。

【申込】E-mailで下記の宛先に件名「2月15日勉強会申し込み」とし、本文中に

①氏名、②所属、③職種、④連絡先電話番号を入力の上、お送りください。

宛先：entry@oki-pt.jp 沖縄県理学療法士協会事務所

【参加費】 無料

【問い合わせ】 t38za10@yahoo.co.jp 宮里朝康（ファミリークリニックきたなかぐすく）

他団体主催 研修案内

平成28年度 診療報酬改定に関わる研修会 - リハビリテーション分野の傾向と対策

開催日程：平成28年3月19日（土）13時～ 共催：日本理学療法士協会・日本理学療法士連盟 共催

定員：700名 対象：全国の理学療法士及びリハビリテーション関係職種・管理者

受講費：会員8,640円、会員外16,200円 申込締切：平成28年3月6日（日）

場所：笹川記念会館 国際会議場

申込方法：会員→マイページから申込み 非会員→協会HPの「セミナー講習会情報閲覧」よりFAXにてお申込み

履修ポイント：新人教育プログラム（C-4、C-5） 生涯学習ポイント（協会主催研修会20ポイントが付与）

“腰に触らなくても”結果が出せる！腰痛の評価と治療法 研修会

複合的腰痛アプローチ法 ILPT 腰痛治療セミナー

純粋に技術だけでは解決しきれい、腰痛の捉え方と改善方法、さらに、子育て、夫婦関係にも役立つ“温かな人間関係”の築き方が学べます。

日時：2016年4月10日（日） 受付開始 9:30 10:00～16:30 場所：沖縄船員会館 第3会議室

内容：患者さん自身の症状、生活習慣、思考習慣などに対する「気づき」を促すことによって、腰痛が「自己管理」できるようになることを援助する治療システムの、治療概念の講義、治療デモンストレーション、および実技。それに加え、私生活にもすぐ役立つ“温かな人間関係”の築き方の講義。

講師：赤羽秀徳（（一社）赤羽総合腰痛研究所 代表理事、理学療法士、博士（工学）、国際マッケンジー協会認定療法士、（社）JIR協会認定アドバンスインストラクター、日本選択理論心理学会員）

参加費：12,852円（税込） 定員：30名限定 対象者：PT、OT、ST、医師

申込方法：国際統合リハビリテーション協会のHPから、あるいは、

1、氏名（ふりがな） 2、勤務先、職種（医師、PT、OT、ST） 3、経験年数（年目） 4、当日連絡が取れる携帯番号 5、「ILPT沖縄」と記載。以上を記載の上、以下のアドレスまでご連絡下さい。

申込締切：2016年4月8日（火） 主催：一般社団法人JIR協会

問合せ先・申し込み先：E-mail：office☆akahalabo.com（☆は半角@に直してご送信下さい）

ILPT主宰 赤羽 秀徳（あかは ひでのり） TEL：080-3737-9824

「NPO沖縄呼吸ケア研究会」定例勉強会のご案内

日時：2016年2月5日（金）・3月4日（金） 19:00～20:00 ※毎月第一金曜日

場所：那覇市立病院3階講堂 参加費：無料

問い合わせ：090-5723-2438（宮平）

沖縄呼吸ケア研究会ホームページ：<http://orcm.jimdo.com/>

2016イントロダクトリーモジュール1講習会のご案内

1. テーマ：『ボバース概念の基づく運動分析と臨床応用』

2. 講師：日浦伸祐先生 森之宮病院 理学療法士 国際ボバースインストラクター

3. 日時：平成28年6月4日（土）、5日（日） 4. 会場：大浜第二病院 2階 ふれあいホール

5. 主催：沖縄ボバース勉強会 6. 定員：20名 7. 対象：理学療法士、作業療法士、言語聴覚士

8. 内容：ライブデモンストレーション、講義、運動分析

9. 受講締切り：平成28年2月29日（月） 10. 受講費：12,000円

11. 申込方法：日本ボバース講習会講師会議（JBITA）のホームページ<http://jbita.com/intro.php>より、申し込み内容をご入力の上、お申し込み下さい。

※本講習会は、PT協会、OT協会の後援を受けております。申し込みの際には協会番号の申請をお願い致します。申込者多数の場合には選考基準にさせていただく場合もございます。

12. 問い合わせ先：※講習会に関するお問い合わせは下記ホームページにてお願い致します。

日本ボバース講習会講師会議（JBITA）<http://www.jbita.com/>

※交通手段や場所等に関するお問い合わせは、下記までお問い合わせ下さい。

大浜第二病院 リハビリテーション科内

イントロダクトリーモジュール講習会開催事務局（沖縄ボバース勉強会） 末吉恒一郎

住所：〒901-0215 豊見城市字渡嘉敷150番地 TEL：098-851-0103 FAX：098-851-0200

沖縄県リハビリテーション医学会・協会より講演会のご案内

【講師】才藤 栄一先生 藤田保健衛生大学医学部リハビリテーション医学I講座 教授

【タイトル】ロボットによる練習の支援

【内容】演者らが開発している移動に関係したバランス機能、歩行機能の新しい練習法としてのリハビリテーションロボットを紹介する。

【日時】平成28年3月11日（金）19:30～20:30 【場所】ホテル日航グランドキャッスル『首里の間Aホール』

【対象】医師・コメディカル 【会費】参加費無料 【定員】100名

【申込み及び問い合わせ先】事前申込み不要

担当：大城史子 琉球大学医学部附属病院 リハビリテーション部 電話：098-895-1329（内線 4901）
大変ご高名な先生をお招きしての講演です。貴重な機会となっておりますので多くのご参加をお待ちしております。

日本理学療法士協会 起業支援・促進セミナー

セミナー番号：10053

開催日時：2016年2月28日（日） 9時半～受付開始、10時講義開始～17時終了予定

会場：田町カンファレンスルーム

会場所在地：港区芝浦3-5-39 田町イーストウイング6階

詳細は日本理学療法士協会HP <https://mypage.japanpt.or.jp/jpta/se/seSeminerOpenList.html>

第12回 沖縄県グループホーム大会のご案内

大会テーマ：「あわていらん よんなー よんなー ～グループホームにおけるケアの視点～」

内容：①基調講演 生活とリハビリ研究所 代表 三好 春樹氏「認知症のケア 医学から人間学へ…」

②グループホームポスターセッション

日時：平成28年2月10日（水）14時～（受付13時30分～） 会場：浦添市てだこホール 小ホール

入場料：連絡会会員無料 一般 1,000円

広報部便り

本誌へ研修会案内の掲載をご希望の場合は、当会HPより「広報誌掲載申込書」をダウンロードし、申込書へ必要事項を記入後、当協会事務局まで郵送して頂きますようお願いいたします。尚、掲載の可否については当会の事業目的に照らし、判断いたします。尚、毎月10日締切で翌月号への掲載となります。★掲載内容は概ね300字を目安としています。[沖縄県理学療法士協会HP<http://www.oki-pt.jp>]

【研修案内に関する問い合わせ】

沖縄県理学療法士協会事務局098-930-5023(月～金曜日 9:00～18:00担当:比嘉) optaoffice@oki-pt.jp

【広報誌HP掲載案内】

本誌は月末に印刷し、月初発行となっております。送付における期間に地域差が生じるケースもあり、皆様には大変ご迷惑をおかけしています。申し訳ありません。本誌は送付前にホームページへ掲載しておりますのでそちらをご利用していただくことをお勧めします。

【急募】

平成28年度よりホームページ・広報誌等の情報管理に関する事務局機能強化のため、新規部員を募集します。ホームページ管理、SNSなど情報ツールに関して興味のある方、持っている技術を活かしたい会員はご応募ください。情報管理を通して協会活動への参加あるいは県民への情報発信による理学療法への啓発などが行えます。個人だけでなく、グループ単位でも受け付けますのでお気軽にご連絡ください。

問合せ・申込先

taitos2001@yahoo.co.jp(城間定治)

訪問看護ステーションぴたさぼ 理学療法士 募集

募集人数：1名

待遇：当社規定に準ずる

勤務時間：8:30～17:30

休日：土日（祝日は勤務）
年末年始、特別休暇

給与：221,000円～310,000円

賞与：年2回 計3ヶ月

応募方法：お電話の上、履歴書送付をお願いします。

株式会社りゅうせきエネプロ

沖縄県那覇市国場32

電話：098-840-0081

担当：小西貴（責任者）もしくは前原まで

理学療法士募集

募集人員：1名

勤務時間：月火水金 8:30～18:30

木土 9:00～13:00

8時間労働

休日：日曜・祝日

年末年始(12/31～1/3)

旧盆(ウークイ)

給与：基本給：220,000～270,000

資格手当有 交通費有

その他相談に応ず

待遇：賞与有 各種社会保険完備

契約駐車場有

応募方法：電話にてご連絡下さい。

(担当：宮里まで)

備考：ゆいレール経塚駅前に2013年11月にオープンした整形外科です。リハビリ加療を中心としたクリニックです。



みやざと整形クリニック
経塚駅前

Miyazato Seikei Clinic Kyazuka Station

〒901-2111 沖縄県浦添市経塚745-7 TEL.098-879-8800
miyazatoseikei@yahoo.co.jp FAX.098-879-8801

<http://www.miyazatoseikei.com>

理学療法士・リハビリ助手募集

募集人員：①理学療法士2名（正職員）

②リハビリ助手1名（パート職員）

勤務時間：①午前8時30分～午後5時30分

午前9時00分～午後6時00分

②概ね週24時間

休日：日曜他1日休み（シフト制）、旧盆、
年末年始

待遇：①月給 240,000円～280,000円

②時給 750円

待遇：各種社会保険完備

無料職員駐車場

交通費別途支給（上限あり）

応募方法：電話にてご連絡ください。施設案内、面接日を調整いたします。

(担当：総務・喜友名まで)

医療法人 かなの会

コザクリニック

沖縄県沖縄市仲宗根町19番1号

TEL：098-938-1038